

13:30-15:30

戯曲 台詞を考えてみる

場所や登場人物などの舞台設定を決めて、参加者に台詞をその場で考えてもらいます。バトンリレーのようにゲーム感覚で台詞を紡ぎながら「台詞とはなにか」「ことばとはなにか」を皆で考えるワークショップです。

16:00-18:00

演技 場面を作ってみる

徐々に演出の指示を増やししながら、戯曲の字面から実際の舞台を立ち上げます。演技をするうえで「戯曲(台本)はきっかけに過ぎず、演技に必要なほとんどのことは書かれていない」ことを実感しながら、俳優の視線を体験してもらうワークショップです。

[日程・会場]

2020年

2.24(月振休) 戯曲 WS 13:30-15:30
演技 WS 16:00-18:00

三重県文化会館 第2リハーサル室

(三重県津市一身田上津部田 1234)

[対象] どなたでもご参加いただけます。演劇経験は問いません。

[参加費] 「戯曲」「演技」WS 各 1,000 円
両方参加 1,500 円
*当日受付でお支払いください。

[定員] 「戯曲」「演技」WS 各 20 名(先着順)

[申込方法] *2020年2月16日(日)締切
以下の必要事項を明記の上、お申込みください。

- ・お名前
- ・受講プログラム 戯曲 / 演技 / 両方
- ・年齢・性別
- ・連絡先(TEL&E-mail)
- ・所属団体/学校名(あれば)

[WEB] 三重県文化会館 WEB サイト 申込フォーム
<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>

[E-mail] kenbun@center-mie.or.jp

[Fax] 059-233-1106

[郵送] 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234

三重県文化会館 下鴨車窓ワークショップ係 宛

[窓口] 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

[お問合せ] 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
(10:00~19:00 / 月曜休館、月曜祝日の場合は翌平日)

[講師プロフィール]



田辺 剛 たなべ つよし

(下鴨車窓主宰)

劇作家、演出家。1975 年生まれ。福岡県福岡市出身。京都大学在学中に演劇を始め、現在は創作ユニット「下鴨車窓」を中心に活動を行う。京都で創作した作品を九州や中国四国から関東までさまざまな地域で上演し、三重県ではこれまで 3 作品を津あけぼの座、三重県文化会館にて発表。2005 年に『その赤い点は血だ』で第 11 回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2006 年秋より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に一年間滞在し、劇作家として研修する。2007 年に『旅行者』で第 14 回 OMS 戯曲賞佳作を受賞。

【公演情報】

Mゲキセリクション 下鴨車窓「散乱マリン」

2020年4月11日(土)-12日(日)

三重県文化会館 小ホール

脚本・演出/田辺剛

出演/西村貴治 福井菜月 澤村喜一郎 西マサト

岡田菜見 F.ジャパン ほか

2020年2月8日(土)チケット発売

主催: 下鴨車窓、三重県文化会館

2本チケット